

千葉県衛生検査所立入検査要領

1 目的

この要綱は、臨床検査技師等に関する法律（昭和33年法律第76号。以下「法」という。）第20条の5の規定に基づき実施する衛生検査所に対する立入検査について、必要な事項を定めることを目的とする。

2 対象施設

法第20条の3の規定による登録を受けた衛生検査所とする。

3 監視指導事項

次に掲げる事項について、立入検査基準により行う。

- ① 法第20条の4に定める事項
- ② 法施行規則（昭和33年厚生省令第24号）第12条、第16条及び第17条に定める事項
- ③ 衛生検査所指導要領（昭和61年健政発第262号厚生省健康政策局長通知）に定める事項
- ④ 臨床検査技師等に関する法律施行規則第12条第1項第5号に規定する検体検査用放射性同位元素を備える衛生検査所の構造設備等の基準（昭和56年厚生省告示第16号）に定める事項

4 事前準備

- ① 衛生検査所の管理者に対し、立入検査日・必要書類等を事前に伝達すること。
- ② 必要書類のうち検査案内書、標準作業書、作業日誌、施設平面図についてはあらかじめ提出させ、必要チェックを行うこと。

また、衛生検査所概況書についてもあらかじめ提出させ、記載事項についてチェックを行い、検査当日には、立入職員（精度管理専門委員を含む。）人数分コピーの上、立入職員に配布すること。

- ③ 検査日時の決定については、精度管理専門委員と十分打ち合わせること。

5 検査及び指導方法

- ① 立入検査は、別に保健所長が定める計画に従い実施するものとする。
- ② 立入検査は、保健所内の関係職員及び精度管理専門委員の構成により行う。
- ③ 立入検査に当たっては、必ず当該吏員証を携帯すること。
- ④ 検査終了後、講評を行うとともに、法令等に基づき改善を要する事項については、後日、文書指導を行う。
- ⑤ 上記の指導に基づき衛生検査所から改善報告を求める。
- ⑥ 適正な改善がなされていないと認められる場合は、必要な指導を行う。

附則

この要領は平成23年 7月 1日より施行する。